

平成25年7月22日（月）

パイロットフォレスト地区及び雷別地区で 野生生物の生息調査を実施

当ふれあいセンターでは、パイロットフォレスト及び雷別自然再生事業地で、野生動物の生息状況を把握するため「野生動物生息調査」を実施しています。

この調査は、森林総合研究所 北海道支所の平川氏の指導を受け、自動撮影カメラを使用して、7月期と9月期の年2回実施しており、今期は、パイロットフォレスト地区の別寒辺牛湿原を周回する林道周辺に14台を設置するとともに、雷別地区の自然再生事業地に3台設置しました。現在、調査結果をまとめています。



▽ 撮影されたタンチョウの雛



▽ 撮影されたエゾシカ



▽ 撮影されたビグマ